

CDVJショッピングコンテスト2019 応募用紙

店名	TSUTAYA 港南丸山台店	法人名	株式会社 ゴトー
店舗住所	神奈川県横浜市港南区丸山台4-3-1		
電話番号	045-849-2022	e-mail	

担当者名

■ 応募作品のテーマ お客様の“はじめて”をお手伝い

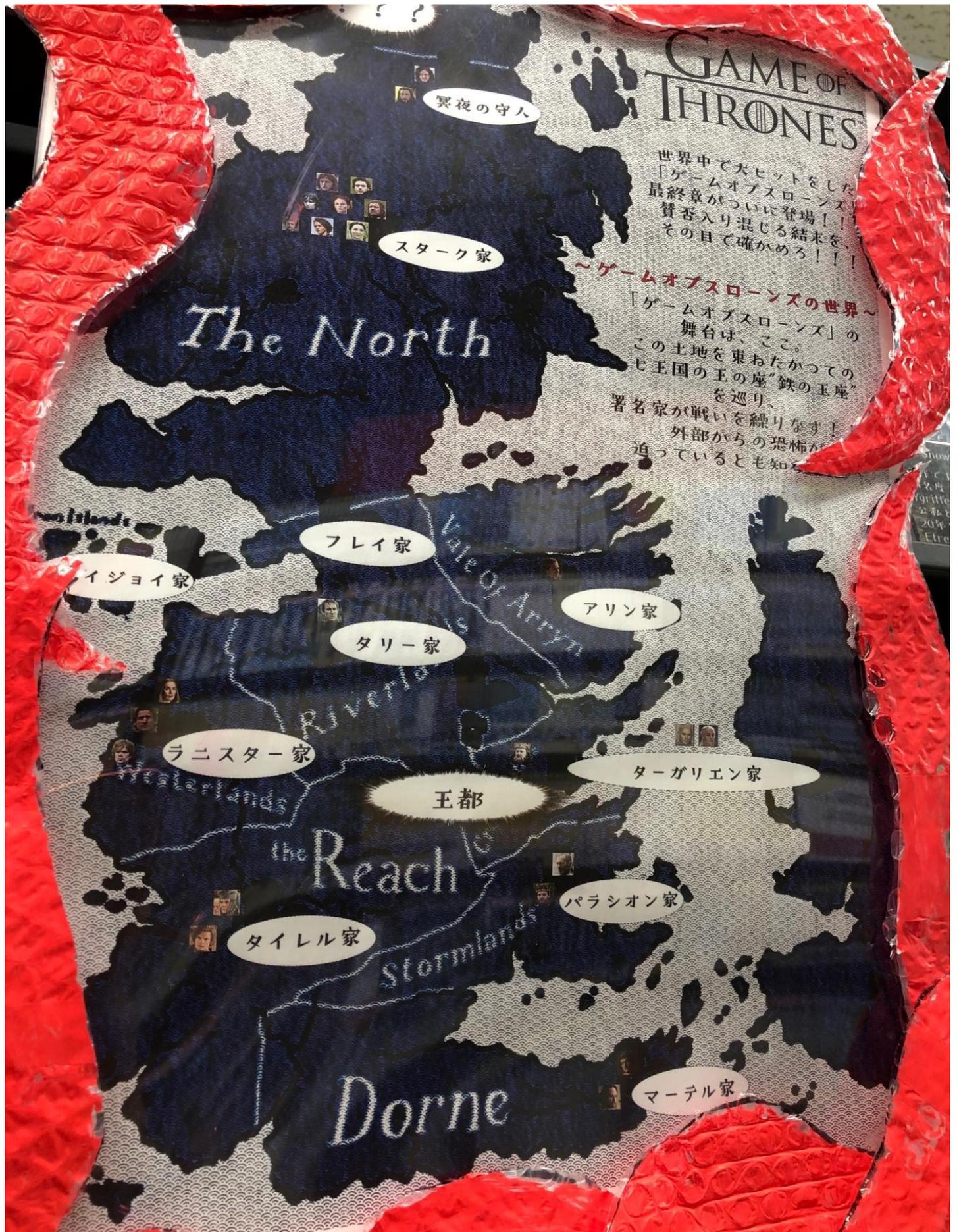
■ 写真貼付欄①



■ コメント(アピールポイント、展開に至った経緯、苦労話、お客さんの反応等、何でもOK！)

世界中で大ヒットしたゲーム・オブ・スローンズ(以下、GOT)は残念ながら、日本では現地ほどの盛り上がりを見せておらず、GOTを観た事のない“はじめて”のお客様に、限られたスペースの中でこの超大作・大河ドラマをどの様にアピールするかを自問しながら作成しました。本コーナーには3つのアピール箇所があります。1つ目は、写真左側に映る、ドラゴンのフレームのフレーム(笑)に囲われたGOTの舞台の地図です。(詳細は貼付欄②)日本でも大ヒットを記録し、今なおファンの多い、ロード・オブ・ザ・リング(以下、LOTR)の劇場パンフレットの最初のページにインスパイアされ、広大な舞台と各所にいる重要人物たちを地図にまとめ、興味を持ってもらえるようなデザインにしました。

ドラゴンのフレームは、商品入荷の際に処分される包装用プチプチを密かに集め、再利用して作製しました。ツルツルした表面にインクがなかなかのらず、カラーリングに苦労しました。2つ目は、写真右側、パッケージと一緒に展開されているコメントポップです。地図のポップで、何となく立ち止まったお客様に、更に興味を持って頂ける様に、LOTR主演俳優を筆頭にキャスト陣の紹介をしています。また、GOTに主演した事で、キャリアが開花した若手俳優も多く、近年大ヒットしているマーベル作品の人気にあやかり、関連作への出演歴や、今後出演が決まっている作品の案内などを盛り込みました。最後のアピール箇所は、写真右下の手書きポップです。主要キャラクターのダニーにプレミアムサービスの説明をしてもらっています。実際に入会された方がいるかどうかは分かりませんが、全シリーズを制覇できるチャンスであるとアピールしていますので、効果があることを祈っています。



CDVJショップコンテスト2019 応募用紙

店名	TSUTAYA 港南丸山台店	法人名	株式会社 ゴトー
店舗住所	神奈川県横浜市港南区丸山台4-3-1		
電話番号	045-849-2022	e-mail	

担当者名

■応募作品のテーマ 何もかもAssemble!

■写真貼付欄①



■コメント(アピールポイント、展開に至った経緯、苦労話、お客さんの反応等、何でもOK!)

“大ヒット”という文句のインパクトがかすれるほど、驚異的なヒットを飛ばすマーベルシリーズに、わざわざコーナーが必要なのか、そんな“ご意見”を圧倒するような派手な見た目を目指し、かつその中に新たな発見がある様なコーナーを作成しました。本コーナーには2つのアピール箇所があります。1つ目は、写真上部、棚の上部を彩るキャラクターのパネルたちです。中央に上半身を据えるサノスから始まり、徐々に数を増やして行きました。ボリュームミナ見た目に自己満足しながら、コーナーを見て、「お父さん、すごいよ!」とはしゃいでいたお子様とその光景に微笑む親御様を思い出すと、胸に来るものがあります。「指パッチンを越えて」の文字と、打倒サノスに向けて決意が固まる、キャラクターたちの鋭い眼光を重ねたフレーズポップは自信作です! 2つ目は、写真左側に映る、ファンの予想と今後のマーベル作品の展望を盛り込んだオリジナルポップです。(詳細は貼付欄②) ENDGAME公開時より前に展開し、ファンの中で噂されているプロットやキーワードを、前作の紹介と絡めながらまとめ、MCU旧作品全体に手を伸ばしてもらえるように作製しました。このポップで、MCU作品以外のマーベル作品も、少しでも借りて頂けていたら幸いです!!!



① "ENDGAME" -エンドゲーム-

"エンドゲーム" = 大詰め。シンプルに"完結"を示す言葉がタイトルに。アイアンマン(08)から始まった、壮大な"インフィニティ・サーガ"の幕が下りるぞ！ Dr.ストレンジがインフィニティ・ウォー(18)の終盤に放ったこの言葉の真意にも注目だ！

② "Quantum Realm" -量子世界-

アントマン&ワスプ(18)で本格的に登場した量子世界。劇中、タイム・ウォルテックス="時間の渦"の存在が言及され、タイム・トラベルの可能性が!? 実際、エンドゲーム撮影現場では、第1作目アベンジャーズ(12)でのシーンが目撃されている！ また、これまでのシリーズの中で死亡したはずのキャラクターが出演するシーンも存在する噂が!? このタイム・トラベルが、量子世界と関係しているのか、はたまた、Dr.ストレンジが死守していた"タイム・ストーン"と関係しているのかは、本編で確かめよう!!!

③ "Captain" -出会いと別れ-

3月15日(金)より公開されたキャプテン・マーベルが、アベンジャーズに合流して動き出す"エンドゲーム"。エンドゲーム撮影終了時にはキャプテン・アメリカ役のクリス・エヴァンスが感動的なツイートを投稿し、8年以上にも及ぶキャプテン役からの降板が噂されている！ 予告編でもキャプテン・アメリカ(11)の終盤と同様に、名残惜しそうに想い人=ベギー・カーターの写真を見るシーンには…涙が…合言葉のように語られる"Whatever It Takes" = なんとしてでもサノスを止める決意に溢れる勇姿を見逃すな！



キャプテン・アメリカ(11) アベンジャーズ(12) Dr.ストレンジ(17) アントマン&ワスプ(18)

④ "20th Century Fox" -ディズニーによる事業買収-

マーベル・スタジオを所有するウォルト・ディズニー・カンパニーが、20世紀FOXの事業を買収し、FOXが権利を所有していたX-MENやファンタスティック・フォーなどのキャラクターが、合流可能に！ 映画の最後に、何かサプライズがある可能性も！ 新たなマーベル映画のフェーズ④を楽しみに、これまでの作品もチェックしておこう！



X-MEN / フェューチャー&パスト(14) デッドプール2(18) ファンタスティック・フォー / 銀色カニット(05) ファンタスティック・フォー(15)

Avengers Vs. X-Men (Marvel Comics, 12)
こんな展開も夢じゃない！
https://www.marvel.com/news/avengers-vs-x-men

*これらの情報は、海外サイトのリンク情報をもとにしたものであり、状況変更はご容赦ください。

